

**薄型テレビの音を簡単操作でパワーアップ。  
サウンドバースタイルのシアターシステム新発売。**

CAVジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：法月利彦）は、薄型化が進む中でスピーカーのスペース確保が難しくなっている中小型サイズのテレビの音声を補うべく、セッティングが容易で操作が簡単なスリムなサウンドバースタイルの2.1ch ホームシアターシステム「ブリッジシアター」を3月上旬に発売いたします。

薄型テレビ用オーディオラックを知り尽くした CAV ジャパンが使い易さに優れたスリムなサウンドバースタイルの2.1ch ホームシアターシステム「ブリッジシアター HB-770」を3月上旬より発売いたします。テレビの薄型化が進み、特に26~37インチクラスではスピーカースペースの確保が難しくなったことで音声にも少なからず影響が出てきています。ドラマやニュースの音声がはっきり聞こえ、更に手軽に使えるホームシアターシステムとしてもお使いいただけます。テレビスタンドをまたぐブリッジスタイルはテレビに近づけて設置できるためセッティングのスペース効率が良く、低音域用のウーファーを本体底部に配置しておりスリムなサウンドバースタイルながら迫力のサウンドが楽しめます。

**【製品特徴】**

- テレビスタンドをまたいで置けるブリッジスタイル。  
テレビ本体に近付けて設置ができるためスペースを有効活用できます。
- テレビリモコンで音量調整や電源のオンオフが可能。  
テレビのヘッドホン端子とのアナログ接続と音声検知による自動オンオフ機能により、お使いのテレビリモコンでの操作が可能です。もし、セッティングの際にテレビのリモコン受光部が隠れてしまっても、リモコン信号スルー機能により設置位置の影響を受けることなくリモコン操作ができます。
- ニュースやドラマの音声が明瞭に。  
10W+10W のフロントのステレオサウンドで、アナウンサーの音声やドラマのセリフなどがはっきりくっきりと聴き取れます。
- 迫力の重低音を再現する本格サブウーファーと2.1ch サラウンド搭載。  
本体底部に93mmの大型サブウーファーを配置。スリムなサウンドバースタイルながら迫力の重低音が楽しめます。トータル42W出力+SRS フロントサラウンドで臨場感あるサウンドが楽しめます。更に、光デジタル音声入力も装備しているので高音質の幅広い機器にも対応可能です。

**【製品ラインナップ】**

商品名	型番	希望小売価格	サイズ(WxHxD)	発売日	JANコード
ブリッジシアター	HB-770	オープン	770x87x125mm	3月上旬	4571265691631

【主な仕様】

ブリッジシアター HB-770

- 外形寸法：W770 × H87×D125 (mm)
- 本体重量：3.0kg
- 消費電力：40W
- 定格出力：10W×10W、サブウーファー22W
- スピーカーユニット：フロント 70mm×2、サブウーファー93mm
- 入力端子：アナログ音声入力1系統、光デジタル音声入力1系統
- 再生可能デジタル信号：PCM
- 付属品：専用リモコン、単4型乾電池、3.5mm ステレオミニケーブル、光デジタルケーブル、リモコンリピーターケーブル、ACアダプター、取扱説明書、保証書



●CAV ジャパンホームページ <http://www.cav-japan.co.jp/>

【お問合せ】

CAVジャパン株式会社 事業本部 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 5-48-5 光陽社ビル 8F

商品に関するお問合せ：お客様相談窓口 0120-232-765 E-Mail： [info@cav-japan.co.jp](mailto:info@cav-japan.co.jp)